

男女共同参画に関するアンケート

2007年11月30日作成

ACP 会員の皆様へ

ACP(米国内科学会)日本支部女性委員会 委員長 檜山桂子

医師不足や医療崩壊の危機が叫ばれていますが、出産や育児のために休職せざるを得ない、あるいは、復帰したくても機会に恵まれない女性医師が多く存在する現状は、社会のためにも本人のためにも、早急に改善する必要があります。しかし、その実現のためには、男女を問わず、全ての医療に携わる方が心身にゆとりをもって心地良く働けることが大前提となります。

そのため、医師として活躍されている、あるいは、医師を目指して励まれている皆さんの経験をもとにアンケートにお答え頂き、現在不安に思うことや改善が必要と考えていらっしゃることを教えてください。このアンケートの集計結果は、国内の医育機関、医療機関、各種医学関連学会等に公表し、今後、それぞれの分野での改善策に役立てていただきたいと思います。

なお、このアンケートの結果は、平成20年4月12日(土)に東京国際フォーラムで行われます『ACP日本支部講演会2008』のメインテーマのディスカッションにて発表し、その後HPに掲載いたします。

ご協力の程、よろしくお願いいたします。

.....

■該当する選択肢に○、または、記入を全て一つだけお願いいたします。

質問1 性別をお答え下さい。

1男

2女

質問2 医学部学年、あるいは、医師卒後何年目かをお答えください。

医学部 () 年生

医師 () 年目

質問3 ①結婚していますか？

1はい

2いいえ

② ①で「いいえ」と答えた方のみお答え下さい。将来、結婚したいですか？

1はい

2いいえ

質問4 子供を持つこと、子育てに関して全員お答え下さい。

全員 ① 子供がいますか？

1はい

2いいえ

② ①で「いいえ」と答えた方のみお答え下さい。将来、子供を持ちたいですか？

1はい

2いいえ

③ ②で「いいえ」と答えた方のみお答え下さい。その理由は何ですか？1~13から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	育児	社会状況
1 職場に迷惑をかける	4 進路・昇進に差し障る	7 育児への不安	10 経済的に困難
2 患者に迷惑がかかる	5 再就職支援が不十分	8 預け先がない	11 時間的に困難
3 家族に迷惑がかかる	6 知識や技術への不安	9 家事が不安	12 体力的に困難

13 その他 ()

④ ②で「いいえ」と答えた方のみお答え下さい。どんな対策があれば、子供を持ちたいと思いますか？1~13から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	育児	社会状況
1 職場のフォロー体制	4 進路・昇進への配慮や保障	7 育児相談所の充実	10 育児手当での増額
2 患者の理解を促す	5 再就職の斡旋がある	8 保育所・ベビーシッターなどの充実	11 空間・時間的に多様な労働形態の保障
3 周囲の理解と協力	6 復帰のための研修施設・制度	9 家事支援がある	12 業務内容の軽減

13 その他 ()

質問5 質問4-①で「はい」と答えた方、または、4-②で「はい」と答えた方のみお答え下さい。

① ご自身が子育てに参加する、しましたか？

1はい

2いいえ

② 育児休暇についてどう思いますか？1つ選んでください。

1 自分が取りたい	2 パートナー（結婚相手）に取ってほしい	3 交替で取りたい
-----------	----------------------	-----------

4 その他（ ）

③ 子供がいる、子育てをすることに不安を感じる、もしくは感じましたか？

1 はい

2 いいえ

④ ③で「はい」と答えた方のみお答え下さい。一番の要因は何ですか？1～13から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	育児	社会状況
1 職場に迷惑をかける	4 進路・昇進に差し障る	7 育児への不安	10 経済的に困難
2 患者に迷惑がかかる	5 再就職支援が不十分	8 預け先がない	11 時間的に困難
3 家族に迷惑がかかる	6 知識や技術への不安	9 家事が不安	12 体力的に困難

13 その他（ ）

⑤ どんな対策があれば、その不安は軽減されると思いますか？1～13から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	育児	社会状況
1 職場のフォロー体制	4 進路・昇進への配慮や保障	7 育児相談所の充実	10 育児手当での増額
2 患者の理解を促す	5 再就職の斡旋がある	8 保育所・ベビーシッターなどの充実	11 空間・時間的に多様な労働形態の保障
3 周囲の理解と協力	6 復帰のための研修施設・制度	9 家事支援がある	12 業務内容の軽減

13 その他（ ）

質問6

介護について**全員**お答えください。

全員

① 家族の介護により、医師の仕事を手を休んだり、減らしたりすることにより不安を感じますか？

1 はい

2 いいえ

② ①で「はい」と答えた方のみお答え下さい。一番の要因は何ですか？1～12から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	介護	社会状況
1 職場に迷惑をかける	4 進路・昇進に差し障る	7 介護の自信がない	10 経済的に困難
2 患者に迷惑がかかる	5 再就職支援が不十分	8 預け先がない	11 時間的に困難
3 家族に迷惑がかかる	6 知識や技術への不安	9 家事が不安	12 体力的に困難

13 その他（ ）

③ どんな対策があれば、その不安は軽減されると思いますか？1～12から1つ選んで下さい。

人間関係	仕事	休職	社会状況
1 職場のフォロー体制	4 進路・昇進への配慮や保障	7 介護相談所の充実	10 介護手当での増額
2 患者の理解を促す	5 再就職の斡旋がある	8 介護福祉施設の充実	11 空間・時間的に多様な労働形態の保障
3 周囲の理解と協力	6 復帰のための研修施設・制度	9 家事支援がある	12 業務内容の軽減

13 その他（ ）

質問7

育児・介護以外の休職について**全員**お答えください。あなたは、育児・介護以外に、どんな理由で医師業を休職する可能性があるとご感じますか？1つ選んでください。

全員

1 国内での勉強	2 留学	3 医師内転職の準備	4 その他（ ）
----------	------	------------	----------

質問8

① 進む予定、進んだ進路について、**全員**お答え下さい。1つ選んでください。

全員

1 大学病院の勤務医(臨床)	2 一般病院の勤務医(臨床)	3 開業医	4 研究医	5 公務員	6 海外勤務
7 パート勤務	8 その他（ ）				

② 性別が、①での進路の選択に影響を及ぼしていますか？

1 はい

2 いいえ

③ ②で、「はい」と答えた方のみお答え下さい。

具体的にどのような理由でその進路を選んだと思いますか？ 1つ選んでください。

1 女性であることを生かせる	2 男性であることを生かせる	3 労働時間	4 業務内容
5 体力に自信がない	6 子育て後の復帰が可能	7 その他()	

質問9
全員

① 現在の分野は別として、どの分野に一番興味を感じますか？ 1~19より1つ選んでください。

1, 総合内科	2, 一般外科	3, 小児科	4, 産婦人科	5, 救急	6, 麻酔科
7, 内科専門医	8, 外科専門医	9, 眼科	10, 皮膚科	11, 耳鼻咽喉科	12, 泌尿器科
13, 脳神経外科	14, 整形外科	15, 精神科	16, 公衆衛生	17, 基礎医学	18, 放射線科
19, 他 ()					

② 実際は、どの分野の医師になる、もしくはなりましたか？ 1~19より1つ選んでください。

1, 総合内科	2, 一般外科	3, 小児科	4, 産婦人科	5, 救急	6, 麻酔科
7, 内科専門医	8, 外科専門医	9, 眼科	10, 皮膚科	11, 耳鼻咽喉科	12, 泌尿器科
13, 脳神経外科	14, 整形外科	15, 精神科	16, 公衆衛生	17, 基礎医学	18, 放射線科
19, 他 ()					

③ 実際の分野として、選んだ理由は何ですか？ 1つ選んでください。

1 やりがい	2 医学的興味	3 労働条件	4 親の影響
5 訴訟される可能性の低さ	6 先輩医師や友人・知人の影響		
7 その他 ()			

質問10

① 性別が、診療科の選択に影響を及ぼしていますか？

1 はい

2 いいえ

全員

② ①で、「はい」と答えた方のみお答え下さい。具体的にどのような理由でその診療科を選びましたか？ 1つ選んで下さい。

1 女性であることを生かせる	2 男性であることを生かせる	3 労働時間	4 業務内容
5 体力に自信がない	6 子育て後の復帰が可能	7 その他 ()	

質問11

① 医師を定年か、定年相当の年齢まで、ずっと続けたいですか？ 1つ選んで下さい。

全員

1 続けたい	2 続けたくない	3 続けたいが続けられないと思う
--------	----------	------------------

② ①で「**続けたい**」以外を選んだ方のみお答え下さい。その一番の理由は何ですか？ 1つ選んで下さい。

1 体力に自信がない	2 労働条件・環境	3 結婚・子育て	4 働きたくない
5 訴訟の可能性	6 他の職に就く	7 その他 ()	

③ ①で「**続けたい**」を選んだ方のみお答え下さい。続けていくために、具体的に工夫していることあるいはしようとしていることはありますか。 1つ選んで下さい。

1 体力作り	2 診療科の選択・転向	3 理解者(男女問わず)のネットワーク作り
4 勤務地の選択・変更	5 先輩などにアドバイスを請う	6 協力を求めて家族に相談する
7 非常勤に転向	8 (病院かクリニックかなど) 勤務先の選択・変更	
9 パートナー(結婚相手等)の選択	10 その他 ()	

質問12

その他、男女共同参画に関するご意見を自由に記入して下さい。

全員

ご協力ありがとうございました。

.....
 お問い合わせ、ご意見などは、
 ACP (米国内科学会) 日本支部女性委員会
 アンケート担当 杉原正子 (山梨大学医学部 5年)
 Mail: survey-jwc@acp-j.org
